

不法投棄監視システム用ミリ波センサの 開発方針

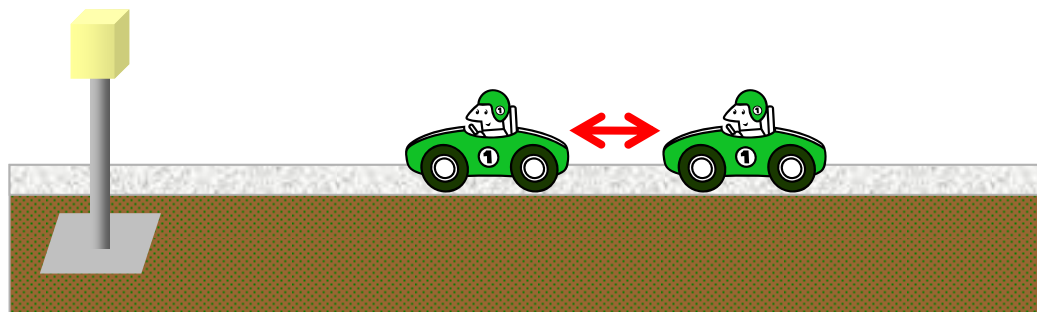
ミリ波センサの開発方針 ①

- 本調査検討では、道路センサとして開発された車両検知用のミリ波センサを不法投棄監視システムに適した特性となる様に仕様変更して用います。

道路センサ用ミリ波センサの検知能力に関する制限

- ・近接する感知対象物同士を分離できない場合があります
- ・センサ正面を中心に、左右に±約8度を超える方位は、検知できません
- ・検知可能な距離は150m程度までとなります

ミリ波センサ



ミリ波センサの開発方針 ②

- 以下に不法投棄監視システムの試作装置に用いるミリ波センサの開発方針を示します。

不法投棄監視システム用ミリ波センサの開発方針

- ① 感知対象物の分離性能が高くなる様、ハードウェアの設計変更を行います
- ② 検知可能な距離は50m程度に制限されます (①に伴う制限)
- ③ センサ正面を中心に、左右に±約15度までの範囲を検知可能にします

- 上記ミリ波センサを用いた試作装置にて各種試験を実施し、システムの実用化に向けて、ミリ波センサに関する課題抽出、対策の検討を行います。